

開拓使最初の

屯田兵

復刻版

琴似兵村

著 山田 勝伴

編 北海道屯田倶楽部



目次

第一章 諸論	1	屯田兵の練兵と演習	74
琴似屯田兵村の地理及び開村	2	移住当時の作業	78
屯田兵の始まり	11	移住当時の開墾	83
屯田兵編成の計画	19	用水溝の開削	87
琴似屯田地の選定	25	備荒貯蓄	89
兵屋の設計	31	授産の方針（養蚕と製麻の奨励）	91
兵屋の建築	38	西南の役出征	103
屯田兵の徵募	43	戦闘の状況	106
屯田兵の編成	59	凱旋と論功行賞	117
屯田兵の保護	63	戦没者と招魂碑	119
給与地	65	御巡幸の警備	122
屯田兵の服装	67	兵村の行政	126
屯田兵の娯楽	69	兵村の教育	127
第二章 現役時代	73	兵屋の検査	131
		憲兵勤務	133
		殖産の状況	137
		畜産の奨励	148

新琴似屯田と排水工事	152	追給地の交換	192
琴似屯田出身者の転出	154	公有財産の利用	194
屯田兵制の改正とその幹部	156	後備役満期後における公有財産の取扱	197
屯田兵及家族教令の示達	160	琴似屯田兵村部落管理者	202
第三章 予備役時代	167	第五章 兵役満期後の琴似	207
屯田兵司令官の諭告	168	琴似村役場とその理事者	210
兵村会	169	戸数及人口	214
地区改正と兵屋移転	171	土地利用	216
屯田銀行の開業	177	産業の状況	218
兵村事業資金の利用	179	教育及衛生	222
日清戦役	181	文化施設	223
第四章 後備役時代	185	聖駕奉迎	225
兵村監視区長の駐在	186	土着屯田兵子孫	230
公有財産取扱委員会	188	第六章 琴似屯田出身の将校略伝	233
土地所有権保存登記	191	三澤毅	234

懸左門	……	237
太田資忠	……	239
中村家起	……	242
林源次郎	……	243
山田貞介	……	245
富田貞賢	……	248
安孫子倫彦	……	251
牧野清作	……	253
伊藤能道	……	255
小川雅之助	……	256
附録 所感	……	258
【参考資料】 元号・西暦年号対比表	……	72
明治29年頃の琴似周辺地図	……	206
屯田兵村の配置図	……	232
兵村別の服役期間の推移一覧	……	257



琴似屯田兵屋（明治7年11月落成）

【筆者紹介】

山田勝伴君は明治11年9月15日を以て札幌郡琴似村に生まれ籍を同地に有す。家は世々会津の藩なり。明治31年3月札幌尋常中学校を卒業し、同年五月通信書記に任ぜられ、札幌郵便局に勤務す。9月辞職、札幌農学校予習科に入り、次で本科に入り、37年業を卒り、同年7月北海道庁技手に任ぜられ、殖民部に勤務し、39年10月北海道庁技師に任ぜられる。43年官制改正の結果殖民部勤務となり、今日に至る。現に高等官5等たり。

(明治45年刊『札幌紳士録』より)

屯田フロンティア双書③

開拓使最初の屯田兵 琴似兵村〈復刻版〉

2024年6月18日 初版第1刷

筆 者 山田 勝伴

編 集 北海道屯田倶楽部

〒063-0037 札幌市西区西野7条9-7-5

電話 (011) 676-4101

発 行 地域メディア研究所

印 刷 札幌大同印刷

Printed in Japan ISBN978-4-925237-84-0